



## マイカーデコング 花とポエム(詩)の二重奏

「早春賦」  
「花」さらには、  
「花の街」と、  
春の流れは唱  
と香りで私た  
ちの心を和ま  
せてくれます。



365 日花を賞  
でていたい生

活の中であって、窓辺のシクラメンや花持ちのよいミニカトレアはありがたい花ですが、でも屋外で期待に



幸町の金井和子さん(70歳)

応えて楽しませてくれる草花が一番でしょう。寒さに堪えた球根は立派な花を咲かせると言われます。花は愛すればこそ人々の心に

八幡町は「フラワーロード」と銘打って、花づくりの盛んなまちです。花色の多いプリムラの中でも黄色い花がひととき強い香りを放つように、素直に成長する子どもたちも個性を活かして大輪の花を咲かせてくださ

## 笑顔満点の大ちゃん!

お外が大好きで毎日の散歩が欠かせない大佑。目につくもの全てに興味を示し「あーっ!」と言

犬や猫といったものを教えてくれるのはいいのですが、通行人にまで指をさしてしまいます。当然最初は驚いた表情をされるのですが、大抵の方は皆「愛嬌あるねえ」などといった温かい言葉をかけてくれます。それがきっかけで今まで知らな



かった近所の方と話ができるようになったりするのが、とても嬉しかったりします。そんなとき大佑は、自ら招いた出会いにもかかわらず私の後ろにピタッと身を寄せ、じっと隠れているんです。...実は人見知り真っ盛り中の彼。何ともこれには笑ってしま

大佑のおかげで我が家は明るい話題がいっぱいです。日々の成長を楽しみにしています。

三杉町二丁目  
小林明美さん  
26歳

## KOGA 万華鏡

とこころでこの虚空蔵堂、もともとは15世紀の中ごろに開かれた竜樹院とい



古河の絵馬師鈴木忠蔵筆  
『常武両毛絵馬図集』から「うなぎ」

りではつなぎを食べてはいけないのですか。  
くのは、古河のまちの料理屋だね。」  
古河歴史博物館 学芸員 立石尚之  
(前号に掲載した企画展「子供の王国」  
の開催期間3/15から5/6が、3/  
15から5/5までとなりますので、訂  
正し、お詫び申し上げます)

何うと、かつては虚空蔵堂わきの、手洗い池の水で目を洗うとよいとされていて、大願成就するとうなぎを放してあげたとい

## 虚空蔵様とつなぎの小咄

### 小絵馬散歩

桃の花が満開となるこの季節、総合公園入り口近くの虚空蔵堂にある桜も、けっこつきれいなものです。桜の咲く頃にここを訪れたことがあります

間といますから豊臣秀吉の時代に、足利氏女が鴻巣御所へ居所を移すとも